



和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院

令和7年7月14日 東館開業



分院長ごあいさつ

紀北分院は、昭和30年に組合病院から経営を引継ぎ、県立医科大学附属病院として紀北地域の医療の中核施設として役割を果たしてきました。平成20年度には、建物の老朽化、医療施設に求められる快適性・安全性・機能性を改善するため、新病院の建築工事を開始し、平成22年度に新病院を開院することができました。

その後、大学附属病院の分院として高度で先進的な医療を提供するとともに、地域に密着した病院としての役割を果たしてまいりましたが、年々需要が増加しているリハビリ訓練スペースの不足等が大きな課題となっていました。

このため、令和3年度から紀北分院活性化整備事業として、内科・整形外科・眼科を3本柱に、健康長寿社会の実現に貢献する病院、高度医療の提供により圏域内外の患者様から選ばれる病院を目指し、新館（東館）建設や診療備品の整備を進めてまいりました。幸い、地域の方々や関係各所のご理解ご協力を得て、本年3月に完成、引き渡しを受け、7月14日に開業の運びとなりました。

診療機能としては、1階にリハビリテーション科を移転整備し、訓練スペースをこれまでの1.7倍に拡張するとともに、最新のリハビリ機器を導入することにより、リハビリ環境とその機能が大幅に拡充されました。

また、令和8年夏頃の完了をめざした本館改修も進めており、あらゆる眼科疾患に対応可能なアイセンターの開業をはじめ、耳鼻科の新規開業、整形外科処置室の拡充などを予定しています。

工事中の期間は、なおご不便をおかけすることになりますが、私たち紀北分院職員は、今後も地域に愛され信頼される病院として、一步一步あゆんでまいります。

紀北分院分院長 岡田 由香

東館 1 階（リハビリテーション科）

東館 1 階にリハビリテーション科が移転します。



▲リハビリテーション室（イメージ）



▲東館 1 階見取り図

～運動療法のススメ～

運動は万能薬であると言われています。筋力を強くしたり持久力を高めたりする運動を続けることで、高齢でも、何かご病気や障害があっても、元気に生活することができます。住み慣れた地域で元気に長生きするために運動療法が大切ですが、自分だけで続けることが難しい場合もあります。

紀北分院では、短期間の入院で集中的に訓練を行う強化型のリハビリテーション治療も行っています。「歩けなくなってきた」、「痛みで動きづらい」、「すぐ疲れてしまう」などの症状でお困りでしたら、リハビリテーション科外来でお気軽にご相談ください。

痙縮（筋肉のつっぱり）でお困りの患者さんにもリハビリテーション治療、装具療法、薬物療法、神経ブロック、ボツリヌス療法など幅広く対応いたします。

もちろん従来通り、運動機能障害だけではなく、摂食・嚥下障害、排尿・排便障害、高次脳機能障害、義肢・装具・生活補助具、福祉など、様々な問題にも対応します。

これからも多くの皆さまのお役に立ちたいと考えています。

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院

〒649-7113 和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺219

TEL0736-22-0066（代） FAX0736-22-2579

ホームページアドレス <http://www.wakayama-med.ac.jp/med/bun-in/index.html>

